

臨床技能実習

1 単位 (必修) 3 年

Exercise for Clinical Practice

小野 恒子・教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座, 齋藤 憲・教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 機能系検査学講座
香川 典子・教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座, 細井 英司・教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 機能系検査学講座
西田 敏信・准教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 機能系検査学講座, 梅野 真由美・准教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座
松浦 千恵子・助教 / 保健学科 検査技術科学専攻 機能系検査学講座, 濱野 修一・助教 / 保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座
富永 辰也・助教 / 保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座

【授業目的】4年次に実施される病院での臨地実習において必要な、基本的技術や知識を習得することを目的とする。

【授業概要】先行する3年次の実習が終了後に、各部門に分けて、集中形式で講義および実習を行う。

【先行科目】『病理学実習』(1.0), 『病理検査学実習』(1.0), 『免疫検査学実習』(1.0), 『輸血検査学実習』(1.0), 『微生物学実習』(1.0), 『生理検査学実習』(1.0), 『画像検査学実習』(1.0), 『臨床化学実習』(1.0), 『臨床検査総論実習』(1.0), 『臨床血液学実習』(1.0)

【到達目標】

1. 臨地実習に必要な基本的技術を習得する。
2. 臨床検査に関する基礎的知識を習得する。
3. 病院内の検査室で必要な接遇を身につける。

【授業計画】

1. 輸血検査部門の実習
2. 微生物検査部門の実習
3. 臨床化学検査部門の実習
4. 生理検査部門の実習 (接遇を含む)
5. 血液検査部門の実習
6. 病理検査 (組織・細胞診) 部門の実習
7. 一般検査 (尿沈渣) 部門の実習
8. 各検査部門の実技試験
9. 各検査部門の筆記試験

【成績評価】各検査部門ごとに、実技試験と筆記試験を行い評価する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217772>

【連絡先】

⇒ 梅野 (088-633-9067, umeno@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL